

# ふくし

題字/日展会友 井野吟紅氏



赤い羽根共同募金は、昭和 22 年に開始されて以来、令和 7 年度で 79 回目を迎えます。地域福祉の推進や地域共生社会実現のための「民間財源の循環のしくみ」として機能するとともに、大規模災害が多発する現代においては、災害で被災された方々への支援も共同募金会の重要な使命となっています。

今年も **10月1日(水)～12月31日(水)** まで行われます。ご協力よろしくお願ひします。



## 赤い羽根共同募金

### 共同募金の使い道

共同募金は事前に目標額やその使い道を定める計画募金となっています。



令和 7 年度 目標額

# 4,131,000円

### 福祉実践教室



高浜市内の小中学校・高校の生徒を対象に、車いす体験や手話・点字の学習をしています。

### ふれあいサービス



買い物支援や車いす利用者の移送などを、住民同士で支え合うサービスです。※事前会員登録と予約必須

### ボランティア 団体助成



ボランティア団体に対し、安定的な活動ができるよう支援します。

### おもちゃライブラリー



障がいのあるお子さんを対象に、おもちゃの無料貸出をします。

### 車いす 無料貸し出し



病気やケガ等で車いすが必要になった方に、車いすを無料で貸し出しています。

### 広報紙「ふくし」発行

広報紙「ふくし」発行の財源の一部となっています。

### 心配ごと相談



弁護士による 30 分の無料法律相談を行っています。

※予約制 毎月第 1 第 3 木曜日開催

### 歳末たすけあい



高齢者世帯等、福祉ニーズのある方に対するの助成を行います。

### こころん号貸し出し



車いすを利用している方の外出支援を目的に、車いすのまま乗車できる車両を貸し出しています。 ※予約制

### わくわくフェスティバル開催

地域の方が高浜市の福祉と出会い、つながることを目的としたイベントです。

## インターネットからも募金ができます!

インターネットからも募金が可能です。下の QR コードを読み込んでいただくと、高浜市の福祉へ役立てられます。ご協力よろしくお願ひ致します。



# 第 129 号

令和 7 年 9 月 1 日



令和 6 年度 実績額	実績額
種別	募金額 (円)
戸別募金	2,602,765
法人募金	587,000
学校募金	62,089
職域募金	244,642
イベント募金	226,118
赤い羽根協力店	83,109
街頭募金	25,758
その他	102,320
計	3,933,801

令和 6 年度実績額の配分	配分額 (円)
事業名	配分額 (円)
心配ごと相談	144,000
広報紙	232,000
わくわくフェスティバル	444,341
ボランティア団体助成	80,000
ふれあいサービス	595,000
こころん号貸出	353,000
福祉実践教室	710,000
おもちゃライブラリー	50,000
車いす	60,000
歳末たすけあい	196,460
愛知県へ配分	875,000
共同募金運動推進費	194,000
計	3,933,801

## 作品コンクール展示

今年度も児童生徒作品コンクールに応募いただいた方の中から、優秀作品を展示します。

展示期間	場所
令和 7 年 12 月 1 日(月)	いきいき広場 2階 ロビー
令和 7 年 12 月 26 日(金)	



# 令和6年度 事業報告

令和5年3月に策定した『地域福祉活動計画』の基本目標の基となっている「地域共生社会」「重層的支援体制」「持続可能な開発目標(SDGs)」「安全・安心」「DXの推進」の5つの視点に基づき、高浜市と密接に連携を図りながら、本会の本来業務である地域福祉の推進に努めました。重点事業の実施状況は以下のとおりです。

## 1 包括的な支援体制の強化

生活が困窮する世帯や複雑化・複合化する生活課題を抱える世帯に対し、関係機関等と連携して対応するとともに「重層的支援体制」の構築に重要な役割を担うアウトリーチ支援員を配置し、市民の自立支援を充実させるよう努めました。

## 2 ボランティア活動の強化

災害時の支援体制は、日ごろのボランティア活動により、その基盤を整えておく必要があることから、ボランティアセンターが中心となり、住民同士で支えあう地域づくりの推進、ボランティアの育成、活動のサポート、周知啓発等を図ってまいりました。

## 3 障がい者の地域生活支援の充実

たかはま障がい者支援センターが、いきいき広場2階からいきいき広場3階へ移動したことから、こども家庭センターと連携し、障がい福祉サービスを必要とされている家庭への支援を進めてまいりました。

## 4 子育て支援事業の推進

中央保育園では出生者数の減少から園児数が年々減少していたことから、この現状を踏まえ、定員の見直しを行い、経営状況の改善に努めました。

## 5 高齢者への在宅福祉サービスの見直し

令和6年4月の介護報酬改定では、良質な介護サービスの効率的な提供に向けた働きやすい職場づくりの取り組みの推進が挙げられ、本会も更なる介護サービスの質の向上を図るため、生産性向上による職場環境の改善を進めました。

## 6 法人経営の健全化・人材の育成

本会の今後の健全かつ安定した経営・運営に向けて、適切な事業規模となるよう、受託事業、自主事業を含めた事業全体を見直しに努めました。



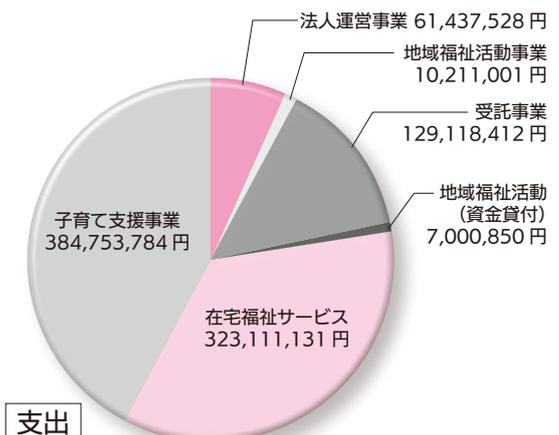
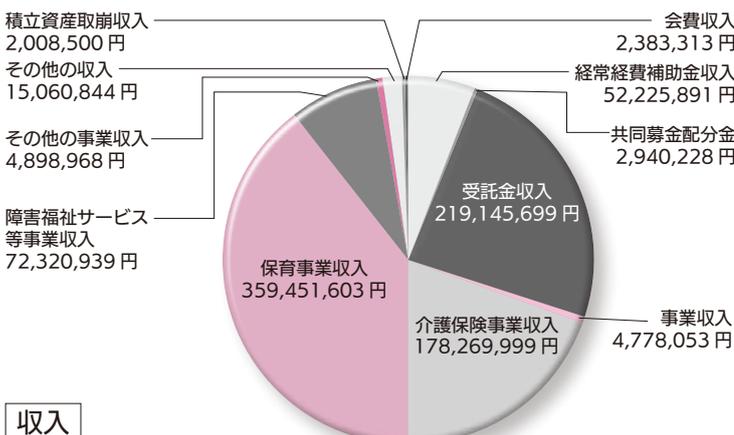
令和6年度

資金収支決算（事業活動における収支）

収入 913,484,037 円

当期資金収支差額合計△ 2,148,669 円

支出 915,632,706 円



収入

支出

# 使わなくなった福祉機器をリサイクルしませんか

高浜市社会福祉協議会では、使われなくなった車いすや介護用ベッド等の福祉機器を譲りたい方からそれを必要とする他の市民の方へお渡しし、福祉機器の有効利用を図る事業を行っています。

★対象：不用になった車椅子や介護用ベッド等の福祉機器を譲りたい方とそれを必要とする方

## 福祉機器を譲りたい方

52-2002 までお電話いただくか窓口までお越しください。職員が訪問して、実際に福祉機器を拝見します。



※リサイクル可能と判断した場合でも希望者がみえるまで、ご自身で保管していただきますので、ご了承下さい。



## 福祉機器を必要とする方

52-2002 までお電話いただくか窓口までお越しください。必要とする福祉機器がある場合は、速やかに調整します。



※現在、リサイクルの希望が出ている福祉機器は、ホームページ（上記 QR コード）にてご案内しております。ぜひご参照下さい。

お互いの希望が合致したら、譲り渡します。社協が仲介に入ります。

## あたたかいご支援をいただきました ありがとうございます



当会の副会長でもある、高浜電工株式会社 代表取締役社長の高桑氏が、法人の創立 80 周年を記念し、個人として、保育園にご寄付をくださいました。

こども達の日々の保育に活用させていただきます。

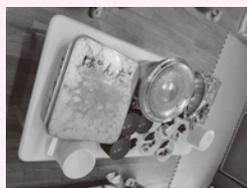


豊田自動織機労働組合様から今年も社会貢献活動の一環としてご寄付をいただきました。

ご寄付いただいた浄財は当会の社会福祉事業の推進に活用させていただきます。



岩月妙子様より、絨（かすり）で作られた作品の個展における売上の一部をご寄付いただきました。



高浜南部保育園



中央保育園



小規模保育おひさま



絨の Patchwork



にわたりの親子

～ めぐる つながる ふくしの輪 ～

◆開催日 11月2日(日) 9:30～14:30 ◆場所 高浜市いきいき広場一帯

高浜市わくわくフェスティバルは、地域の方が高浜の福祉と出会い、つながりをつくることを目指し、実施しています。今回のテーマは、来場者の方が様々な地域団体の出展をめぐり、楽しみながらつながり、ふくしの輪ができていくという想いがつまっています。

今年は、はじめて商工会青年部のイルミネーションイベントとコラボした形での開催となります。また、ものを大切に作る気持ちを育むおもちゃ・本の交換会「かえっこバザール」等みなさんで楽しめる企画も考えています。ぜひ、みなさんご参加ください。



高桑 雄司  
(高浜市社会福祉協議会副会長)

### 実行委員長のメッセージ

わくわくフェスティバルは、ボランティアのみなさんや地域団体の協力のもと、今年で14回目を迎えます。今回は新たに商工会青年部のみなさんとも力を合わせ、より多くの方に楽しんでいただける内容を企画中です。このフェスティバルが、地域団体と市民がつながる場となるよう、そしてこの「つながりの輪」がもっと広がるよう、心をこめて準備しています。みなさんのお越しを心よりお待ちしております。

◆日時 令和7年12月13日(土) 12:00～15:30(受付11:30～)

2024年のパリパラリンピックのポッチャ競技で、日本人選手が銅メダルを取ったのを見た方もいらっしゃるかと思います。高浜でも毎年開催しているポッチャ大会を今年度も開催します。

年齢、性別、障がい、競技年数に関係なく、誰でも楽しむことができるスポーツです。ぜひ、みなさんご参加ください。

**場所**：高浜市地域交流施設たかぴあ(高浜市青木町六丁目1番地15)

**申込期間**：令和7年10月1日(水)～11月21日(金)

**参加資格**：市内在住・在勤・在学の方(チームの半数以上が資格に該当する)

**対戦形式**：団体戦(1チーム3名) 予選リーグと決勝トーナメントを行います。

**申込方法**：申し込み用紙を記入の上、下記窓口、FAX、または郵送でご提出ください。

右記QRコードからも申し込みできます。

※申込用紙は高浜市社会福祉協議会のホームページより印刷していただくか、下記窓口でも配布しております。

**申込先**：高浜市春日町五丁目165番地 いきいき広場3階 高浜市社会福祉協議会

TEL：52-2002 FAX：52-4100



善意をありがとうございました

岩月 妙子 佐藤 キミ子 高桑 雄司 豊田自動織機労働組合 マリオン高浜店  
(50音順、敬称略)

広報紙「ふくし」は財源の一部に赤い羽根共同募金配分金を受けて発行しています。

編集  
発行

社会福祉法人 高浜市社会福祉協議会

〒444-1334 愛知県高浜市春日町五丁目165番地

TEL：52-2002 FAX：52-4100

E-mail：info@takahama-shakyo.or.jp



ボランティアセンター公式LINE  
お友達登録 募集中!

公式LINEでは、主催イベントや役立ち情報、ボランティア活動報告などをお届けします!

